



なりたい自分になる



独立行政法人 国立病院機構

岡山医療センター



看護部の理念

温かい手、やさしいまなざしで
患者さんと共に歩む知的な看護を目指します



温かい手

- ・患者さんに安心感を与えるケアを提供する手
- ・急性期からの回復を促進する正確な技術を提供する手
- ・患者さんに触れる手で情報を察知し、回復促進や真のコミュニケーションを生み出すツール

患者さんと共に歩む

- ・患者さんの入院前の人生を理解し、これからの人生に思いをはせ、患者さんと共に回復過程を歩む
- ・患者さんのめざすゴールを共有し、寄り添いながら意思決定を支援する
- ・患者さんの声に耳を傾け、積極的に苦痛緩和を図る

やさしいまなざし

- ・患者さんの全体を看(手と目)るまなざし
- ・必要な情報を焦点化する観察眼
- ・患者さんや看護職員がもっている能力と可能性(成長)を信じて見守る温かなまなざし

知的な看護

- ・専門的知識を有しているだけでなく、人としての品位を備えている看護職員による実践過程
- ・看護専門職として必要とする知識獲得のための研鑽を惜しまず、EBMに基づく質の高い看護実践をめざす
- ・あらゆる考え方に対して柔軟であり、患者さん個々にとって最も良い看護を創造する



看護部の教育理念と教育目標

教育理念

病院・看護部の理念に基づき、
信頼される質の高い
看護実践ができる
看護専門職を育成します

教育目標

- 1) キャリアラダーに基づいた教育を行い、段階的に看護実践能力を育成する
- 2) 専門職業人として専門的知識・技術を活かし、地域や社会に貢献できる看護職員の育成を目指す
- 3) 高い倫理観に基づき、質の高い看護を提供できる看護職員の育成を目指す
- 4) 主体的に学びを深め、自律的にキャリア開発ができる看護職員を育成する



能力開発

自分らしく成長するために

当院の育成したい看護師像は「温かい手、やさしいまなざしで患者さんと共に歩む知的な看護」を実現する看護師です。

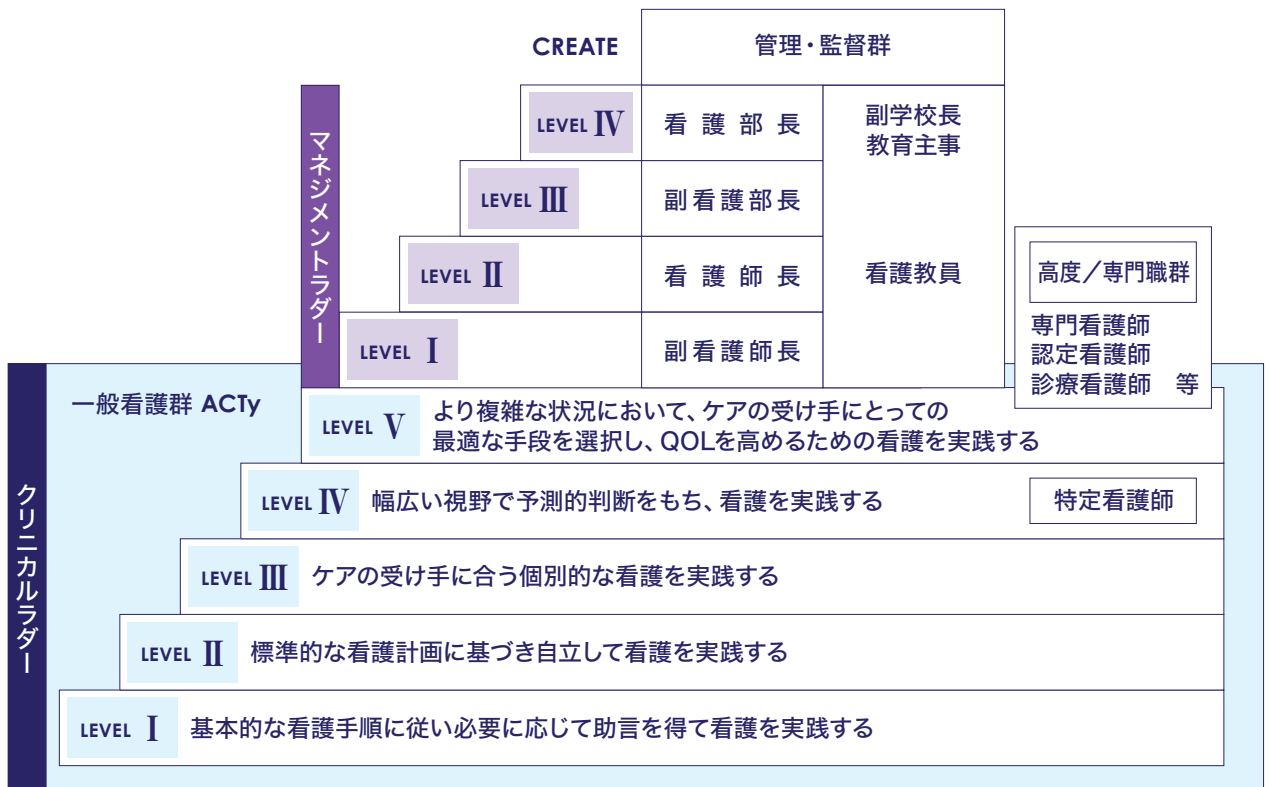
キャリアラダーに基づき、看護職員一人ひとりが自ら考え、自律的に成長し続けられるよう支援しています。自分自身の強みと弱みを知り、どのような看護師になりたいのか、どんな看護をしたいのかを大切にし、看護の質を高めながら共に成長することをめざします。

看護専門職として、より実践に即した教育研修を実施しています。

01 education

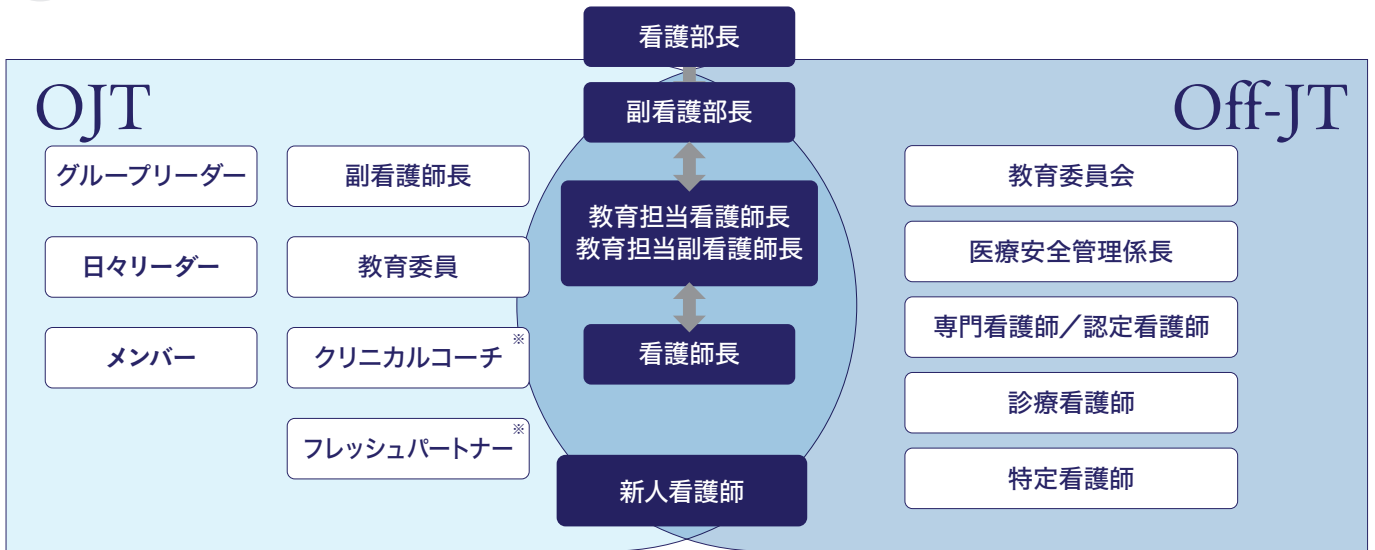
看護職員のキャリアパス

一人ひとりの経験や成長に合わせた看護職員教育—看護管理者教育—高度専門職教育を連動させ、高い看護実践能力と管理能力を言語化できる看護職員の育成を目指しています。



臨床看護の実践レベルをI～Vに分類し、看護実践に必要な実践能力を段階的に修得し、ステップアップします。教育プログラムは、国立病院機構の病院の共通する看護職員能力開発プログラム (ACTyナースVer.2) に基づき作成しています。

新人看護師教育支援体制



※クリニカルコーチ

各部署でレベルII以下の看護職員（主に新人看護職員）の教育計画（主に看護技術）の企画運営および育成を教育委員と協力して行います。フレッシュパートナーとともに新人看護職員の精神的支援を行います。フレッシュパートナーへの助言や新人看護職員への指導・評価を行います。

※フレッシュパートナー

新人看護師の年間パートナーであり相談役として、精神的支援を行います。職場で働くために必要な基本的知識・技術・態度が習得できるよう関わります。

1年間の教育プログラム



4月

新人採用者研修

採血、薬剤の取り扱い、ポジショニングの仕方など、演習を行います。



2月~3月

目標管理研修

目標管理について学び、次へのステップに向けた準備をします。



1月

リフレッシュ研修II

1年間の思いや頑張りを同期と共有します。



5月

SBAR研修

報告の仕方を学びます。研修後も現場の先輩が支援者となって日々の報告の仕方を身につけていきます。



6月

リフレッシュ研修I

ゲームで体を動かしたり、悩みや頑張りを同期と話したりしてリフレッシュします。



7月~10月

集合研修

月1回集合研修を開催。フィジカルアセスメントや多重課題、看護倫理など、各時期に応じた研修で学び、現場で活かしていきます。



常に支え合う ～PNSで一緒に成長しよう～

パートナーと常に協力しながら看護を行っています。

8:30	出勤	<input type="checkbox"/> 更衣		11:30	お昼休憩	<input type="checkbox"/> パートナーと交代で休憩	
8:40	準備	<input type="checkbox"/> パートナーの看護師と情報収集 <input type="checkbox"/> 注射や処置の準備 <input type="checkbox"/> 夜勤者からの申し送り <input type="checkbox"/> 情報交換 <input type="checkbox"/> パートナーの看護師と2人で 当日の業務の打ち合わせ		14:00	業務	<input type="checkbox"/> ケア・検査・リハビリなど <input type="checkbox"/> リーダーへの報告	
9:30	業務	<input type="checkbox"/> 検温及び環境整備 <input type="checkbox"/> ケアの実施 (バイタルサインチェック)		15:00			
11:00		<input type="checkbox"/> リーダーへの報告・記録の時間		16:45	準備	<input type="checkbox"/> 夜勤者への申し送り	
				17:05	帰宅準備	<input type="checkbox"/> 更衣 <input type="checkbox"/> 勤務終了	

▶ 新人看護師インタビュー

Q 職場の雰囲気を教えてください

スタッフ同士、忙しい時でも声を掛け合いながら働いています。わからないことがあっても先輩が丁寧に教えてくれるため、安心して成長できる職場だと思います。

Q 岡山医療センターを選んだ理由は？

病院説明会に参加して、実際の雰囲気や看護の流れを具体的に理解できたこと、急性期医療を担う病院であり幅広い疾患や重症度の高い患者さんに関わることができる感じたからです。

Q 仕事をしてきた中で嬉しかったこと、印象に残っていることは？

患者さんから「ありがとう」と声をかけていただいたときに、看護師として役に立てたと実感し、大きなやりがいを感じました。経験を重ねる中で、患者さんにできる看護が少しずつ増えていくことに自身の成長を感じ、先輩看護師に自らの看護を認めてもらえた時は特に嬉しかったです。

Q 就職1年目で頑張っていること学んだことは？

患者さんの訴え、思いに寄り添えるように日々の看護を大切にしています。その中で、怒りや否定的な反応を示す患者さんもいます。そのような患者さんにこそ、落ち着いて対応し、言葉だけでなく行動からも患者さんの思いをくみ取ることが大切であると学びました。

Q 学生の皆さんへのメッセージ

当院は急性期の病院であり、日々の学びが多く、看護師として大きく成長できる環境だと感じています。入職当初は不安なことがたくさんあると思いますが、新人看護師への研修や精神的サポートが充実しています。周りの看護師と協力しながら、看護師として一緒に成長していきましょう。



看護師となり18年目。
仕事にやりがいを感じるからこそ、
日々楽しく過ごせていると感じています。

岡山医療センターを 選んだ理由は？

急性期病院であり、専門性を高めていくための教育体制が充実しているからです。様々な経験が積めると思い希望しました。結婚などで生活スタイルが変わっても看護師が続けられる制度の充実にも魅力を感じました。

キャリアデザイン 実現に向けて 頑張っていることは？

子どもが小さいこともあり、日々の仕事と育児を中心に頑張っています。ゆくゆくは副看護師長、看護師長として管理職を目指し、専門性を高めるための研修を受講しています。

休日の過ごし方は？

休みの日は子どもと遊んだり家事をしたりしながら過ごしています。子どもの長期休暇とリフレッシュ休暇を合わせて家族旅行に行き、家族との時間を大切にしています。

看護師インタビュー

子育てをしながら働く看護師、再就職で岡山医療センターを選んだ看護師にリアルな思いをインタビュー

岡山医療センターを再就職先に 選んだ理由は？

教育体制が整っており、今後のキャリアアップにつながると思って選びました。育児をしながらでも継続して働き続けられる体制にも魅力を感じました。

再就職したときの 支援は？

困ったことやわからないことなどを気軽に相談できる環境がありました。経験を考慮しながら段階的に支援してくれ、今までの経験を活かしつつ学びを深めていくことができました。

再就職するとき、 不安があった？

クリニックからの再就職だったため、急性期で働けるか、病棟業務や夜勤ができるか不安がありました。また、新しい環境に適應できるのか心配でした。

再就職を考えている方への メッセージ

新たな環境に身を置くのは不安があるかもしれませんが、勇気を出して踏み出してほしいです。看護師としてのキャリアを継続でき、さらにレベルアップが図れる当院でぜひ一緒に働いてみませんか。

目指したい看護師像を実現するために
たくさんの経験が積める病院です。

看護のスペシャリストとして
より深く知識を広げる

特定看護師

Nursing Designated Care

厚生労働省の「特定行為に関わる看護師の研修制度」に基づいた研修を修了し、専門的な知識や技術を習得した看護師を当院では「特定看護師」と呼んでいます。診療の補助として、手順書を基に特定行為を実施しています。医師の到着を待つことなく、患者の症状に合わせて必要な適切な処置ができる実践能力の高い看護師が増えると、症状が悪化せず、患者にとっても医療者にとってもメリットが大きいと考えます。



特定看護師として、正確な知識を持つ的確なアセスメントをし、迅速な患者対応ができる！を目標に毎日頑張っています。カンファレンスに参加し、医師との連携を図りながら特定行為を実践しています。臨床経験と特定看護師としてのスキルを活かし、日々の看護や後輩育成に取り組んでいます。

特定看護師の仕事

病棟に所属しながら、特定行為の実践を行っています。

8:30 9:00 10:00 12:00 13:00 14:00 17:15

出勤	情報収集	ラウンド	休憩	特定看護師 室会議	特定行為実践	退勤
----	------	------	----	--------------	--------	----



当院は、**特定行為研修指定研修機関**です。
キャリアアップの一環として、特定看護師を目指した研修の受講が可能です。

スペシャリスト

スペシャリスト一覧

急性・重症患者看護専門看護師	1名
がん看護専門看護師	2名
精神看護専門看護師	1名
集中ケア認定看護師	1名
がん化学療法看護認定看護師	1名
がん性疼痛看護認定看護師	2名
がん放射線療法看護認定看護師	1名
緩和ケア認定看護師	2名
皮膚・排泄ケア認定看護師	1名
感染管理認定看護師	3名
糖尿病看護認定看護師	2名
手術看護認定看護師	1名
救急看護認定看護師	1名
新生児集中ケア認定看護師	2名
小児救急看護認定看護師	1名
摂食嚥下認定看護師	1名
診療看護師	3名
特定看護師	10名

多職種チーム

- 褥瘡対策チーム
- 緩和ケアチーム
- NST (栄養サポートチーム)
- 認知症ケアチーム
- 排尿ケアチーム
- 呼吸サポートチーム
- 脆弱性骨折に対する多角的・多職種協働チーム
- RRT (ラピッドレスポンスチーム)

急性・重症患者
看護専門看護師/
集中ケア認定看護師



主にICU内で看護実践を行っています。突然の発症により回復が難しい患者さん、患者家族に対して、意思決定支援を行っています。かけがえのない「いのち」と向き合いながら看護を行っています。

感染管理
認定看護師



感染対策の充実を図るため、現場に応じた感染対策を一緒に考えることを心がけています。院内で働くすべての職員が正しい知識と技術で感染対策を実践できることを目指しています。

皮膚・排泄ケア
認定看護師



院内の褥瘡予防・治療ケアの管理や創傷ケアを中心に、ストーマセルフケア支援などを行っています。患者さんの問題・悩みが解決できるようスタッフと共にケア方法を考えています。

新生児集中ケア
認定看護師



新生児看護は、赤ちゃんの成長発達を支援するというやりがいがあります。赤ちゃんの小さなサインを読みとりその持つ力を伸ばしていけるよう、スタッフと共に看護をしています。

診療看護師



患者さん一人ひとりの心に寄り添い、その方にあわせた医療・看護の提供に努めています。特に、コミュニケーションを活かし、チームで患者さんを取りまく困難や課題を解決しています。

がん看護
専門看護師



がん患者さんやご家族のつらさや思いに寄り添い、患者さんやご家族が自分らしく過ごせるように多職種と協働し、症状緩和や意思決定支援を行っています。

福利厚生

交替勤務・シフト

◆交替勤務 4週間を平均して1週間について38時間45分

3 交替制	深夜	0:30~9:15	休憩	3:30~4:00 5:30~6:00
	準夜	16:30~翌1:15	休憩	20:00~21:00
	日勤	8:30~17:15	休憩	12:00~13:00

📅 1ヶ月の勤務例

日	月	火	水	木	金	土
			1 日勤	2 日勤	3 日勤	4 週休
5 週休	6 日勤	7 日勤	8 週休	9 深夜	10 準夜	11 週休
12 週休	13 祝日	14 早出	15 深夜	16 準夜	17 週休	18 日勤
19 日勤	20 準夜	21 準夜	22 週休	23 週休	24 年次休暇	25 早出
26 深夜	27 準夜	28 週休	29 週休	30 日勤	31 日勤	

【ユニフォーム】



2 交替制

夜勤	20:30~翌9:15	休憩	1:00~2:15
長日勤	8:30~21:15	休憩	13:00~14:15
日勤	8:30~17:15	休憩	12:00~13:00

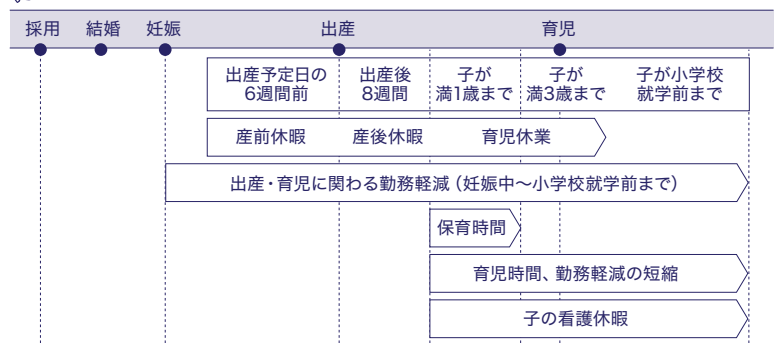
📅 1ヶ月の勤務例

日	月	火	水	木	金	土
			1 日勤	2 長日勤	3 夜勤	4 →
5 週休	6 週休	7 長日勤	8 夜勤	9 →	10 週休	11 日勤
12 日勤	13 日勤	14 夜勤	15 →	16 週休	17 週休	18 日勤
19 長日勤	20 週休	21 祝日	22 週休	23 日勤	24 日勤	25 長日勤
26 夜勤	27 →	28 週休	29 週休	30 年次休暇	31 日勤	

休暇・休日

- ◆週休日 4週間につき8日
- ◆リフレッシュ休暇 3日
- ◆年次休暇 年間20日間
- ◆病欠休暇 病欠やけがにより勤務できない場合
- ◆特別休暇・育児休業 結婚や出産・育児のため
- ◆介護休業 家族が病欠やけがなどで介護が必要な場合

📅 ライフステージで取得できる休暇



保育園

- ◆夜間保育 夜間に子どもを預けられるので、夜勤でも安心して働くことができます。
- ◆病児保育 急な発熱など子どもの体調が悪くても、保育士または看護師が病児保育で対応するので、勤務を休んだり、途中でお迎えに呼ばれることなく勤務を継続することができます。



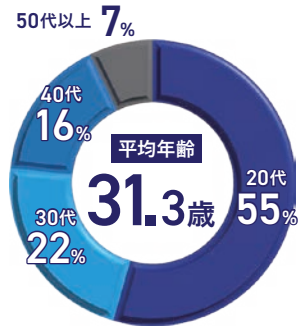
職員宿舎



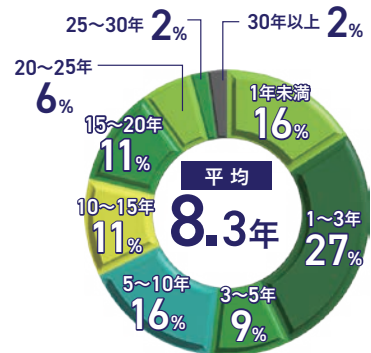
- ◆宿舎料等 (1ヶ月) 12,600円~17,500円

データでみる 岡山医療センター

平均年齢

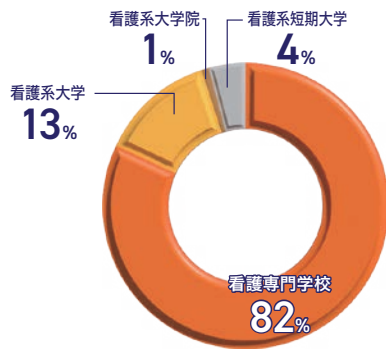


在職年数



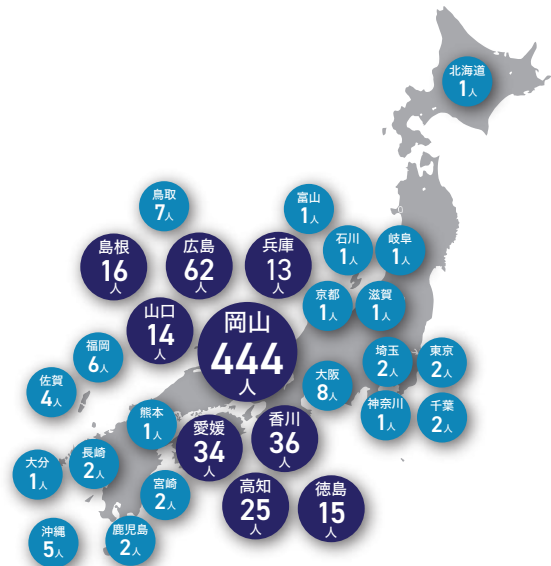
学歴状況

※看護専門学校には、大学校と5年一貫校を含む



出身県データ

※採用実績のある都道府県



その他施設



レストラン&ベーカリー



ドトールコーヒーショップ



コンビニエンスストア



ざにーちゃんガーデン



独立行政法人 国立病院機構

岡山医療センター

〒701-1192 岡山市北区田益1711-1
 TEL.086-294-9911 FAX.086-294-9255
<https://okayama.hosp.go.jp>

🚗 お車で越しの場合 所要時間 約2分

山陽自動車道 岡山インターより約0.5km

🚌 バスで越しの場合 所要時間 約25分

岡山駅バス乗り場⑦番
 中鉄バス・岡電バス 国立病院行き終点下車



— 看護職員募集 —
 サイト



— HP —



— ACCESS —

